

宅建政連は会員のために活動します！



# 宅建政連

65

令和2年1月

国に対する  
要望活動

## 「低未利用地に係る特例措置の創設」 の要望を実現!!



坂井学顧問国会議員



甘利明顧問国会議員

総務省が5年毎に実施している「住宅・土地統計調査」では、2018年の調査で空き家数は過去最多の846万戸で5年前に比べて26万戸の増加となりました。その一方で前回調査と比べて空き家率は13.6%と0.1%の増加にとどまり、法律や条例改正等の空き家対策の取り組みが少しずつ奏功していることが伺えます。

更なる不動産流通の活性化に向けて、今年度は「低未利用地に係る特例措置の創設」を要望してきました。取引価格が数百万円の低額物件は、売却しても手元に売却益がほとんど残らず、売主の売却意欲を阻害するなど、土地取引や利活用を妨げる要因となっており、税制面で支援することを訴求してきました。

さらに、昨年度に引き続き、全国地方銀行協会が不動産仲介業への参入を国に対して要望してきました。地方銀行の7割が減益という状況下において、手っ取り早く利益を出したいとの安直な発想から不

動産業への参入を企てていることが伺えます。中小の不動産業者を代表して宅建政治連盟が即座に対応し、今年度も参入阻止に務めました。

これらの要望実現に向けて、甘利明・坂井学両顧問国会議員をはじめ、関係する各大臣や議員を直接訪問・説明し、理解を求め、さらに、県内の各地区連盟においても、顧問国会議員に対して「低未利用地に係る特例措置の創設」について、理解を求めた結果、要望実現に至りました。

このような地道な取り組みとともに、不動産流通の活性化と既存の不動産業者の権益擁護に向けて政治連盟は活動しておりますので、今後とも政治連盟の活動にご理解とご協力のほどお願いします。



## 県および政令指定都市への 令和2年度予算・ 政策に対する要望

今年度も、会員の声を反映し作成された要望書を基に、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市に対し、要望活動を実施しました。要望活動は、総務・政策委員会を中心に6月から8月にかけて、各政党・会派を回りました。

### 神奈川県に対する要望

1. 空き家対策に向けた取り組みについて（継続）
2. 反社会的勢力に関する情報開示について（継続）
3. 「e-かなマップ」上への道路情報公開の促進について（継続）
4. 地籍調査の促進について（継続）
5. 独居老人等の孤独死等への対応に関する支援について（継続）



7月1日（月） 自由民主党神奈川県議会議員団



7月16日（火） 県政会神奈川県議会議員団



7月26日（金） 立憲民主党・民権クラブ神奈川県議会議員団



7月30日（火） 公明党神奈川県議会議員団



7月31日（水） かながわ県民・民主フォーラム神奈川県議会議員団

### 横浜市に対する要望

1. 空き家対策に向けた新たな取り組みへの提言について（継続）
2. 第1種低層住居専用地域における容積率の緩和および敷地面積の最低限度の緩和について（継続）
3. 管路情報の開示について（継続）
4. 狭あい道路整備の促進について（継続）
5. あんしん入居事業の利用促進について（継続）
6. 第1種低層住居専用地域におけるコンビニエンスストアの立地許可手続きについて（新規）



6月10日（月） 自由民主党横浜市議会議員団



6月14日（金） 立憲・国民フォーラム横浜市議会議員団



6月17日(月) 公明党横浜市議員団



7月9日(火) 公明党川崎市議会議員団

## 川崎市に対する要望

1. 空き家対策の情報提供について(継続)
2. 川崎市最低敷地面積の見直しについて(継続)
3. 都市計画道路の見直し改善と推進希望について(継続)
4. 「高齢者等緊急通報システム」および孤独死対策について(継続)
5. まちづくり局建築指導課分室の設置について(継続)
6. 避難所に指定されている建物の空調等の設置について(新規)
7. 私道の舗装及び上下水道管入れ替え工事助成金について(新規)



7月9日(火) 自由民主党川崎市議会議員団



7月9日(火) みらい川崎市議会議員団

## 相模原市に対する要望

1. 新都市交通構想の提案と都市機能の循環結束型の都市計画・街づくりについて(新規)
2. 相模大野駅南口の用途変更等を含む再開発見直しの企画立案と実施について(新規)
3. 新設道路位置指定の掘削等について(新規)
4. 給水装置工事に係る「水道加入金」の撤廃の要求について(継続)



8月8日(木) 公明党相模原市議団



8月29日(木) 自由民主党相模原市議団



# 顧問国会議員および顧問神奈川県議会議員との 意見交換会を実施！

■日時 令和元年8月30日(金) 18:00～20:30

■場所 ロイヤルホールヨコハマ 2階ヴェルサイユ

8月30日に本連盟顧問の衆議院議員、参議院議員、神奈川県議会議員の先生をお招きし、当日は、78名の議員の先生にご来席いただき、本連盟の役員、各地区連盟の代表者と合わせて総勢179名が一同に集い、意見交換会が執り行われました。議員を代表して(写真左より)県議会議長の梅沢裕之先生、自由民主党神奈川県支部連合会会長の小此木八郎先生、公明党神奈川県本部を代表代行の三浦信祐先生、立憲民主党神奈川県連合を代表して真山勇一先生、国民民主党神奈川県総支部連合を代表して曾我部久美子先生、日本維新の会神奈川県総支部を代表して松沢成文先生よりご挨拶をいただきました。

また、本連盟より顧問議員に推薦いたしました、参議院議員の佐々木さやか先生、松沢成文先生、島村大先生(代理)、牧山ひろえ先生(代理)、県議会議員を代表して土井隆典先生が推戴状を受け取られました。



梅沢裕之県議会議長



小此木八郎衆議院議員



三浦信祐参議院議員



真山勇一参議院議員

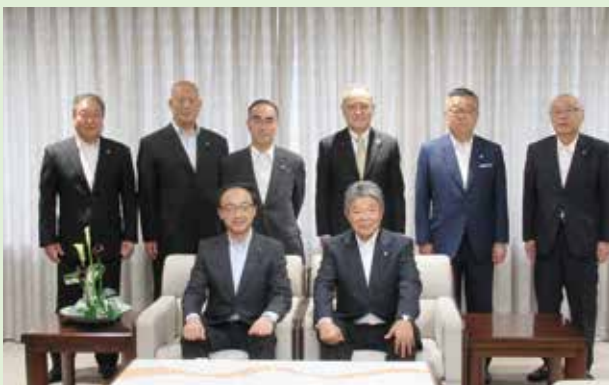


曾我部久美子県議会議員



松沢成文参議院議員

## 神奈川県議会議長を表敬訪問



前列左から梅沢県議会議長、坂本会長  
後列左から桐ヶ谷横浜東部地区本部長、相沢常任相談  
役、中尾宅建協会副会長、水落副会長、高杉幹事長、  
松中常任相談役

7月11日(木)、本連盟顧問議員で神奈川県議会第112代議長に就任された梅沢裕之議員(自由民主党)を坂本会長はじめ本連盟役員が訪問しました。神奈川県内における空き家問題の解消と不動産流通の活性化をきっかけとする地方創生などについて意見が交わされました。



横浜西部地区連盟の推薦により高橋栄一郎県議会議員(自民党・横浜市保土ヶ谷区)が、7月25日本連盟第2回幹事会において顧問に委嘱されました。